

平成 30 年 8 月 30 日

平成 30 年度 大阪府立北千里高等学校 第 1 回学校運営協議会（概要）

【実施日時】 平成 30 年 8 月 29 日（水） 15 時 30 分～17 時 00 分

【実施場所】 探求教室 1（化学講義室）

【出席人数】 6 人中の 6 人が出席

【協議内容】

（1） 学校説明（パワーポイント、研修ビデオ）

- ・ 学校説明会で使用するパワーポイントの説明（要約）…首席より
- ・ 教員研修ビデオ（パッケージ研修）…教頭より  
教科の壁を越えてグループワーク形式の研修を行えている  
先生も生徒もアクティブラーニング（協議会委員の方より）

（2） 本年度学校経営計画について…西山校長より

今年度の学校経営計画及び学校評価の説明  
生徒は真面目→主体性を養う

（3） 本年度教育活動の報告と今後について

北部地震について—本校の被災状況報告

- ・ 体育館：2 階部分が使用不可→フロア部分のみ使用可に（ステージ、アリーナ部分は使用不可）  
今後補修工事を予定

（4） 保護者からの意見提供について→なし

（5） 質疑・意見交換及び提言

- ・ 小中学校のような市町村での授業研究、研究発表会を高等学校でも行っているのか？  
⇒ 授業研究は初任者に対して必ず実施している  
（指導教諭だけでなく、指導主事など外部講師を招いて協議することも）
- ・ 教科の勉強をするのか、進路のための勉強するのか子どもはわかっていない  
学校側から、進路についての情報提供が少なく不安を抱えている保護者もいる
- ・ 大学入試で終わりではなく、大学卒業後も見据えた広い視野をもって指導するべきでは？
- ・ アクティブラーニングやグループワークは社会では当たり前→社会と学校の乖離  
「どれだけ人に会ったか？基礎力があり、様々なところに応用できるか？」が大切  
目に見えるものしか見えていない、その先にあるものが見えていない
- ・ いい大学に入れば、就職できるとは限らない時代である
- ・ 高校生の自己肯定観が低い→自分を認める機会を設ける